



八千代市市民活動団体支援金交付申請書

令和2年2月12日

(宛先) 八千代市長

団 体 名 NPO法人 ユーアイやちよ
(語らいパートナーの会)
代表者の役職及び氏名 代表理事 網 干 勝
主たる事務所の所在地 八千代市八千代台西8-16-1
電 話 047(482)4109



八千代市市民活動団体支援金の交付を受けたいので、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

- 1 事業の名称 傾聴ボランティア活動

- 2 事業の概要 高齢者の方々を主な対象として、「誰かと話したい!」、「静かに聞いて欲しい!」、「傍にいて欲しい!」などの様々なニーズに応えるために、高齢者施設や個人宅を訪問させて頂き、傾聴活動に取り組んでいる。
傾聴活動を行うに際しては、利用者様の気持ちを大切にしながら、共感的理解、受容的態度を基本に行っている。

- 3 事業費総額 199,700 円

- 4 交付申請額 80,000 円

- 5 添付書類
 - (1) 申請事業計画書 (第2号様式)
 - (2) 申請事業収支予算書 (第3号様式)
 - (3) 定款, 規約等の写し
 - (4) 団体の概要がわかる書類
 - (5) その他市長が必要と認める書類

申請事業計画書

<p>事業の目的</p>	<p>高齢社会の中で、ややもすると孤立化が進む高齢者を主な対象として、話を聴いて欲しい方々の求めに応じ、誰もが願う心の落ち着きや、穏やかな気持ちを得るための一助になることを目的とする。</p>
<p>事業の効果</p>	<p>* 高齢者施設や個人宅での傾聴活動を行うことにより、孤立しがちの高齢者との間に、新たなコミュニケーションの構築が期待出来る。 （高齢者の孤立からの脱却の一助） * 利用者には、傾聴活動を通して、日々の生活上の新たな楽しみを実感して頂く効果を期待出来る。 （高齢者の日常生活に新しい楽しみを提供）</p>
<p>事業の主たる対象</p>	<p>高齢者施設の利用者及び、個人宅の高齢者</p>
<p>事業の実施期間</p>	<p>令和2年4月～令和3年3月</p>
<p>事業の実施場所</p>	<p>八千代市全域</p>
<p>事業に係る広報の計画及び方法</p>	<p>* 年3回（3月、7月、11月）にPR広報を作成 * 配布対象は、活動を行っている高齢者施設及び、傾聴活動参加者など * 現に活動を実施していない高齢者施設にも随時配布（傾聴活動のPR活動）</p>
<p>事業をどのように行いますか（具体的に記載してください）</p>	<p>高齢者施設や個人宅を訪問しての個人傾聴を行うとともに、高齢者施設では、多数の利用者さんの参加を得て、グループ毎の傾聴活動及び、グループでのゲーム遊び（トランプ、カルタ、積み木、紙ボールなど）を楽しみながら傾聴活動を行っている。 また一部の高齢者施設では、他のボランティアグループの協力を得て、アトラクション（大正琴、フラダンス、マジック、コーラスなど）の時間も設けながら、利用者の傾聴活動に取り組んでいる。</p>
<p>前年の申請事業の課題、当該課題に関する改善点等</p>	<p>令和元年度の活動実績は、前年（平成30年）と比較すると、利用者数及び、活動者数がやや減少傾向にある。利用者数の減少要因は、利用者の生活環境の変化（施設の転居、施設への入所、死亡等）である。そのため令和元年度においては、高齢者施設への訪問し、傾聴活動の目的、効果等を含めPRに努めた。その結果、新規の個人傾聴の利用者の確保が出来た。 一方、活動者の高齢化に伴い、活動を休止される会員もいることから、会としては、新しい活動者の確保が重要な課題となっている。そのため令和2年には、会として傾聴研修講座を開催し、傾聴活動のPRに併せ新規活動者の確保に努める計画である。 ちなみに今年度の市民支援活動等の取り組みの過程で、新規の活動者（他市町村での研修講座の受講者）の参加を得ることが出来た。また、令和2年2月1日に開催された『ボランティアカフェ』において、傾聴活動に対し強い興味を示された参加者を確認できた。</p>

事業のスケジュール（別紙添付可）

時 期	内 容	参加予定人数 (うち会員数)	前年の参加人数 (うち会員数)
ア.ス. 2020年 4月	高齢者施設及び利用者様のご都合に 合わせ、基本的に月1回～2回、定例 日、時刻を定め活動を行っている。 ① 施設グループ傾聴 ・利用施設数：9施設 訪問件数：11回/月 (同じ施設に複数回訪問)	① 利用者数 約2,100人 (活動者 延約360人)	① 利用者数 約1,900人 (活動者 延約359人)
～ 2021年 3月	② 施設内個人傾聴 ・利用者数：12人/月 利用件数：14件/月 (同じ利用者に複数回傾聴) ③ 個人宅訪問（個人傾聴） ・利用者数：8人/月 利用件数：9件/月 (同じ利用者に複数回傾聴)	② 利用者 約350人 (活動者 延約180人) ③ 利用者 約240人 (活動者 延約120人)	② 利用者 約316人 (活動者 延約176人) ③ 利用者 約216人 (活動者 延約113人)
	④ 傾聴研修講座の開催 開催時期 5月～6月（全5回） 開催場所 未定 『語らいパートナーの会』の会員 も随時参加の予定	④ 利用者 約175名 (活動者 延約75名) 1回当り 参加者約35人 (活動者 15人)	令和元年は 研修講座を 開催してい ない

注

- 1 事業の効果は、事業の実施によるまちづくりに対する効果、解決される地域の課題等を記入してください。
- 2 前年の参加人数（うち会員数）及び前年の申請事業の課題、当該課題に関する改善点等は、昨年度申請事業について八千代市市民活動団体支援金の交付の決定を受けた場合に記入してください。

第3号様式(第6条第2項第2号)

申請事業収支予算書

事業の名称 傾聴ボランティア活動

1 収入

項目	金額	説明(積算等)
自己資金	57,700円	団体の本会計から充当
支援金収入	80,000円	八千代市市民団体活動支援金
研修会参加費	40,000円	≒2,000円/人×20人
寄付金	20,000円	会員の寄付金
合計	197,700円	

2 支出

項目	金額	説明(積算等)
報償費	50,000円	講師謝礼金(傾聴活動研修講座)≒10,000円/回×5回
交通費	90,000円	傾聴活動に伴う交通費≒70,000円(過去の実績) 講師交通費(傾聴活動研修講座)≒20,000円を含む
通信費	4,000円	≒15施設×3回×84円
消耗品費	6,000円	文具、プリンターインク代
保険費	11,900円	ボランティア保険(≒活動者35名×340円/人)
印刷製本費	20,800円	15施設×3部×3回×80円 研修資料≒500円/人×20人
使用料	15,000円	傾聴講座研修会
合計	197,700円	